



2011.10.4

国際ロータリー第2840地区

高崎セントラルロータリークラブ

会長 / 橋爪 良真 幹事 / 関口 朋克 クラブ会報委員長 / 女屋 義明

2011～2012年度 国際ロータリーのテーマ
国際ロータリー会長:カルヤン・バネルジー「こころの中を見つめよう
博愛を広げるために」
Reach within to Embrace Humanity

2011-2012・第10号

職業奉仕月間

2011～2012年度 クラブテーマ : 『心の器をひろげよう』

[本日の例会] 会長の日 雑誌の日

[次回予定] 10/9(日)第2840地区大会

10/11(火)は休会(10/9地区大会の振替)

・・・例会報告 / 9月20日(火)・・・

<ご来訪者>

堤 克政 様

高崎北RC 地区副幹事 立見 壽士 君

■卓話「清水寺の田村堂について」

高崎志史の会
堤 克政 様

水戸藩内の確執から派生した改革派下級藩士を中心とした天狗党は、民衆への金の強要や放火を行い、幕府も放置できなくなり関東諸藩に追討令を出し各所で戦闘に及んだ。浮浪の徒とされた天狗党は、水戸藩出身の一橋慶喜(後の十五代将軍)に尊皇攘夷の意を訴えるため、1864年、京を目指し裏街道を上州から信州へ向かった。阻止の幕命を受けた高崎藩201人が天狗党925人と下仁田で戦闘に及び、36人が戦死し通過を許した。

遺体の引き取りに同行した観音山の清水寺住職田村仙岳は、15歳を含む十代4名や非戦闘員の死を悼み、田村堂を建て木像を安置し冥福を祈った。甲冑に身を固めた刀槍による下仁田戦争は「日本最後の鎧兜による戦」として合戦史に登場するが、田村堂の慰霊木像は余り知られていない。しかし、上士から従者まで身分の隔てなく、従軍時の武装姿を忠実に写し、本人に酷似した彩色慰霊木像は他に見られない貴重な歴史遺産である。



堤様、大変興味深いお話をありがとうございました。

高崎北RC
立見 壽士 君ご来訪いただき
ありがとうございました。

■ニコニコBOX(9月20日)

橋爪 良真 君 堤さん、本日はよろしくお願ひします
櫻澤 初雄 君 誕生日プレゼントありがとう
堤さんおいでいただきました
嶋方 徳郎 君 早退します

■ロータリー財団寄付

森本 淳 君、石橋 克美 君、嶋方 徳郎 君
橋爪 良真 君

■米山奨学金寄付

森本 淳 君、加藤 勝二 君

■出席報告
(9月20日)

会員総数	33名
出席計算会員数	31名
当日出席者	25名
会場出席率	80.65%

・今後の例会日程

10月 9日(日) 第2840地区大会
10月11日(火) 休会(10/9地区大会の振替)
10月18日(火) 卓話「職業奉仕」
10月25日(火) 職場訪問

例会場・事務所 / 高崎ビューホテル 高崎市柳川町70
TEL 027-310-7722 FAX 027-310-7733
E-mail : takasaki-cent@rid2840.jp
例会 / 毎週火曜日 18時30分